

「沖縄タイムス（新聞）記事」のご紹介

校長 中村 成希

八洲学園大学国際高等学校に在学中の「山城 大聖（やましろ たいせい）」君の沖縄伝統行事活動の様子が、沖縄タイムス（令和5年10月16日）に載っておりましたのでご紹介いたします。

【提供：沖縄タイムス社】



数久田豊年祭 喜びの舞台

【名護】名護市数久田区（比嘉幹和区長）で9月23日、豊年祭が行われた。3日間の日程の初日に当たり、敬老会を兼ねて区老人会の約260人も招いた。（玉城学通信員）

夕方から旗頭を先頭に公民館では、棒の演武や舞踊、組踊「本から拝所まで道ジュネーし、出部大主」などが上演された。演者らは神人の津波清美さん、四季口説で豊年祭デビューし（63）から神酒を受けた。公民館 た山城大聖さん（八洲学園高校

「長者の大主」を披露する出演者＝9月23日、名護市・数久田公民館

名護 敬老会兼ね260人を招待

1年）と宮城章太さん（名護商工高1年）は「呼吸の合った痛みができた」と満足そう。辺野喜節でデビューした崎山りんなさん（名護高1年）は「舞台から見る景色は最高」と感激して

いた。大城タエさん（89）は「孫が松竹梅と下り口説を踊った。とても上等だった」とうれしそうだった。

同区の演目「辺野喜節」と「総かけ」は、11月5日名護市民会館大ホールで行われる第7回やんばるの豊年祭（主催・同実行委員会、沖縄タイムス社共催）に出演する。